

NotiMail(お知らせメール)

NotiMail は、未来日メール送信およびスケジューラです。

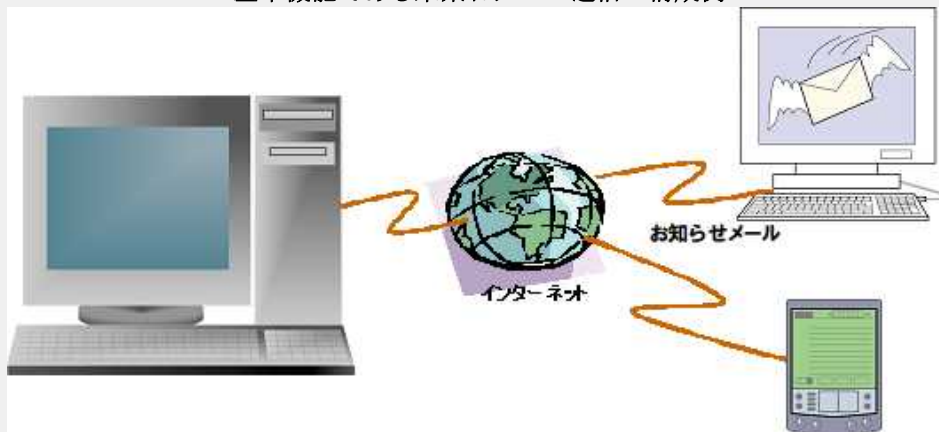
NotiMail お知らせメール

[2018.02.26NotiMail お知らせメール\(試用版\)](#)

NotiMail(お知らせメール)取説

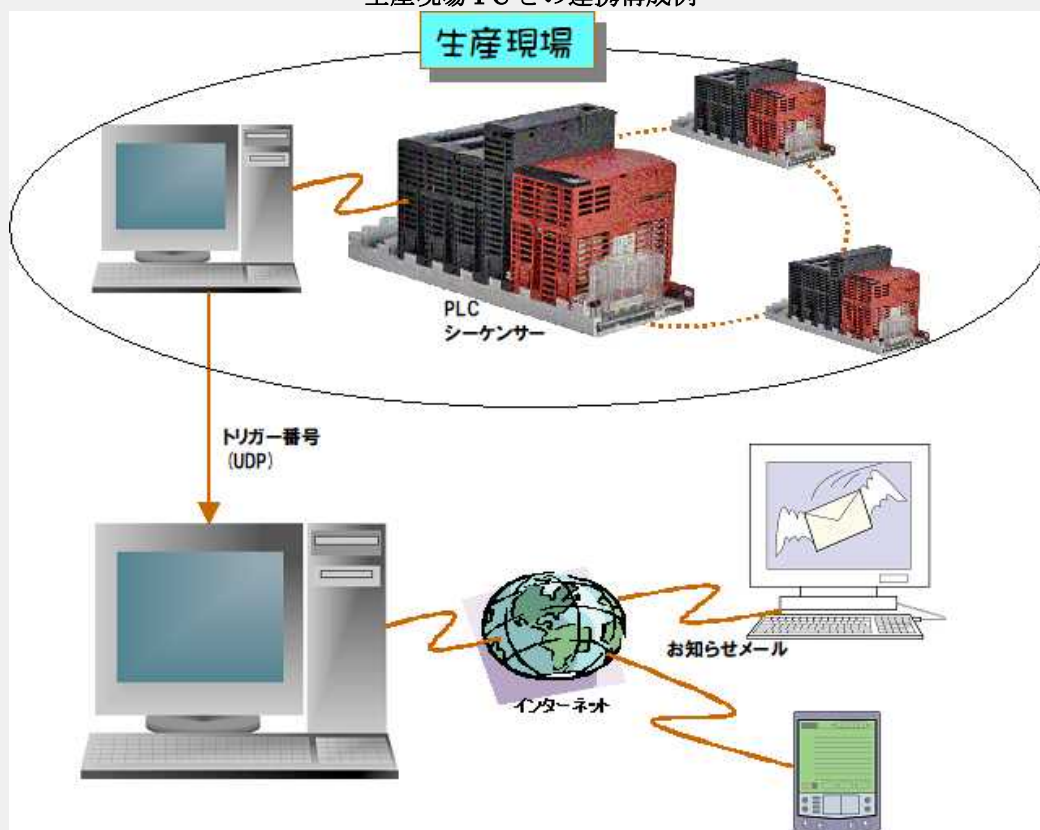
[2018.03.16NotiMail お知らせメール操作マニュアル](#)

基本機能である未来日メール送金の構成例



予め設定した未来日の年月日時分に、指定メッセージのメール送信を行います。

生産現場 PC との連携構成例



生産現場の生産 PC において、例えば、数量が規定値を超えた、アラームが発生したなどトリガー信号(UDP)をお知らせメール PC に送信することによってお知らせメールを送信したり、警告音を鳴らしたりします。

NotiMail お知らせメールの機能は下記の通り

1. 未来日メール送信機能(Reminder)

イベントのリマインダーのため未来日の指定時分にメール送信するよう設定を行います。送信先は予め基本設定にて登録したご自分のメールアドレスとします。

以上が基本機能です。 ※イベント毎に送信先を追加することができます。
※指定イベントメールを送信すると同時に規定ジョブを起動させることができます。

以下、付随機能です。

2. メニュー機能(リモート PC のメニュー起動含む)

メニューは、予め登録しておいたジョブ(10個まで)の他、シャットダウンおよびリブート(再起動)を実行することができます。

本ソフトウェアが動作するリモート PC に対して指定メニューNoのジョブを起動させることができます。
リモート PC との連動は UDP ブロードキャストで行うため複数のリモート PC を設定することができます。

3. リモート PC によるメール送信

リモート PC からの UDP メッセージによって予め登録した該当番号のメール送信を行います。
と同時に予め WAV ファイルを登録した場合、それを再生します。

4. スケジューラ機能(指定ジョブの起動スケジュール管理)

指定時分に予め登録したジョブを起動します。

5. ランチャー機能(指定ジョブの実行管理)

起動時に、予め登録したジョブの起動を行います。

以降、起動したジョブを定期的に監視し、ダウンした場合、再起動を行います。

動作条件：.NET フレームワーク 4.0 動作する PC(Windows7 以上)

画面は、横 1024×縦 768 ドット以上

NotiMail お知らせメールのメイン画面



画面の右下に表示されます(表示指定場合)。
時計の下はテロップ表示枠です。

バージョンアップについて:

1. 弊社はお客様に予告なしに改良の為に本ソフトウェアの変更を行うことがあります。
NotiMail は順次バージョンアップ(修正および機能追加等)を行います。
ご要望および不具合報告は受け付けております(support@javasys.co.jp)が
本パッケージソフトのバージョンアップタイミングは不定期です、予めご了承ください。
2. 弊社は本ソフトウェアを改良した新しいバージョンのソフトウェア (以下「新バージョン」という)をお客様に対して有償または無償で提供することができます。

本ソフトは基本的に 1 PC に 1 ライセンス必要になります。

試用版は期間限定です。

試用期間内は、通常と同じ動作します
(オプション機能は標準版に含まれておりません)

免責事項:

弊社は、本ソフトウェアの使用、または使用できないことにより生じた損害に関していかなる責任も負わないものとします。

< 旧バージョン >

NotiMail(お知らせメール)取説

[2018.03.02NotiMail お知らせメール操作マニュアル](#)